

官民連携アフォーダブル住宅供給促進ファンド

概要

都と民間が連携して複数のファンドを組成し、子育て世帯等が手頃な家賃で住みやすいアフォーダブルな住宅を供給

規模

200億円以上
(都の出資額合計100億円)

国内初

選定した運営事業者候補及び主な提案概要

運営事業者候補	テーマ	投資対象	家賃水準(市場家賃対比)
(株)SMBC信託銀行 (株)萬富	子育て支援	新築 マンション	80%程度
野村不動産(株) 野村不動産投資顧問(株)	子育て支援	新築 マンション	80%程度
(株)ヤモリ 三菱UFJ信託銀行(株)	空き家活用	中古戸建	80%程度
(株)LivEQuality大家さん (株)りそな不動産投資顧問 (株)マックスリアルティ	ひとり親支援 子育て支援	中古・新築 マンション	平均75%程度

▶ 本ファンドでのアフォーダブル住宅の総供給戸数は、300戸程度を見込む

今後の
スケジュール

令和8年2月頃ファンド組成、令和8年度以降、順次住宅を供給